

みんなで学ぶ防災体験 & ペットと同行体験



大阪狭山防災士の会

『大阪狭山防災士の会』ってどんな団体？

- 「自助」「共助」「協働」の原則のもと、防災士資格を有する者及び防災活動に関心のある者の防災・減災に関する知識とスキルの向上並びに相互の連携を図る。
- 地域住民の防災・減災に対する意識の向上と地域の自主防災組織の活性化に協力し、大阪狭山市の安全・安心なまちづくりに寄与する

【団体発足】

令和6年（2024年）6月 狭山ニュータウン在住有志のメンバーを中心に活動開始
発足までは、個人個人の立場で活動、支援、協力していた

【令和6年（2024年）度活動実績】

令和7年2月 猫ともクラブin大阪狭山主催

「一緒に逃げてもいいのかな？」イベントへ参加

令和7年2月 大阪狭山市立公民館主催

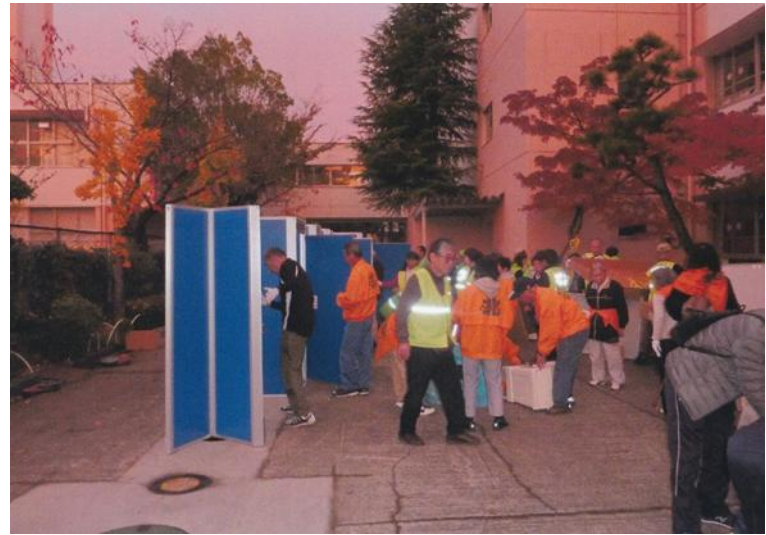
防災啓発 能登復興応援＆防災啓発プロジェクトへ参加

【毎月の定例会の取組み】

- 会員各自の取組み報告及び今後の取組み予定
- スキルアップ研修の参加、報告
- 防災関係諸団体との連絡・調整・支援
- 防災関連情報の伝達 他







今回、実施したいイベント内容

人とペットの避難訓練（体験） + 体験型総合防災訓練(体験)



- ① 大阪狭山市では、今まで行政及び各自主防災組織によるペットの同行・同伴避難訓練が行われていない。
- ② 地域住民から災害発生時にペットの避難について相談を受けていた。
- ③ ①、②により市内全域をカバーするペット防災訓練を今回補助金を活用して体験型総合防災訓練に組み入れて実施したい



『 イベント内容 : 3 パターンの中から選択・実施 』

パターン 1 ペット同行避難訓練 + 体験型総合防災訓練



パターン 2 ペット同行避難訓練 + 起震車体験 + 初期消火体験 + 100円ショップ
防災グッズの展示

パターン 3 ペット同行避難訓練 + 起震車体験



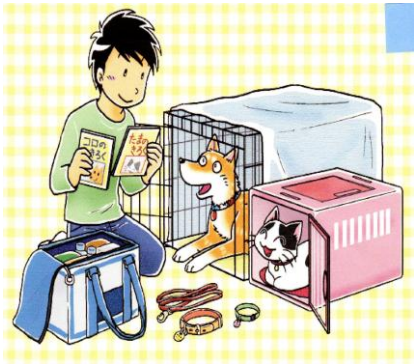
体験型総合防災訓練の経験と併行してペット同行避難の普及啓発や飼い主の避難準備
手順が確認できる

避難所受付の流れや管理体制が確認でき、避難所の全体像が理解できるようになる。



『 イベント準備から終了までの予定工程 』

☆ 5月～10月 準備工程



- 従来の防災訓練に加えペット防災を定例会義（月一回開催）にて調査検討
- 訓練計画書の作成
- 大阪狭山市危機管理室・堺市大阪狭山消防署・堺市総合防災センターに協力依頼・打ち合わせ
- 大阪府獣医師会に協力依頼・打ち合わせ
- 広報活動の実施（市内公共施設等にチラシ配布・地域コミュニティー誌への案内・SNSにて配信）

☆ 11月 事業展開（南第1小学校運動場・体育館）

- ペットのゲージを入れるユニットハウス等の準備・搬入

☆ 12月 事業振り返り・意識調査・次回への改善



『 イベントによる期待されるメリット 』

- 体験型総合防災訓練の経験と併行してペット同行避難の普及啓発や飼い主の避難準備手順が確認できる
- 避難所受付の管理や管理体制が確認でき、避難所の全体像が理解できるようになる。
- 事業に参加した市民とグループの交流の輪ができ、今後の活動の広がり期待ができ、新たな人間関係が構築できる
- この活動をきっかけに、現状を知り、ペット防災について自分事として捉えるきっかけとなることでより安全・安心なまち 「大阪狭山市」の実現に寄与することが期待できる

多くの市民に、**大阪狭山防災士の会の活動**を知っていただくことで認知度を高めることができ、地域貢献に寄与することができる



ご清聴ありがとうございました

大阪狭山防災士の会

